関東大震災100年事業
令和4年秋季特別展

関東大震災と地震鯰（なまず）

「震災記念（しんさいきねん）おとぎ歌舞伎（かぶき）　閻魔裁判鯰髯抜（えんまさばきなまづのひげぬき）」
動画公開記念（キャラクターデザイン　しりあがり寿）

令和4年
8月30日（火）～
12月25日（日）

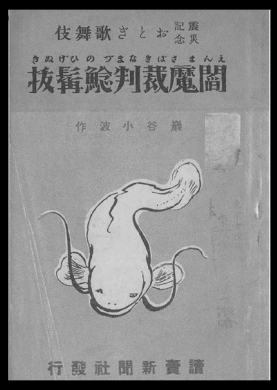
復興記念館
2階企画展示コーナー

入館料 無料

開館時間　午前9時 ～ 午後5時（最終入館時間は午後４時30分）
休館日　毎週月曜日
※9月19日（月・祝）、10月10（月・祝）は開館。9月20日、10月11日は休館

復興記念館　〒１３０－００１５　墨田区横網２－３－２５　都立横網町公園内
ＴＥＬ　０３－３６２２－１２０８　（横網町公園管理所）

展示会場にて動画公開



震災記念おとぎ歌舞伎 閻魔裁判鯰髯抜

復興記念館収蔵資料。関東大震災発生から1年後の1924（大正13）年9月1日に発行された、御伽噺の父・巖谷小波（いわやさざなみ）によって書かれた児童劇の脚本。

地獄を舞台に、主人公である大鯰、閻魔大王、浦島太郎、乙姫などが登場するコミカルなファンタジー作品。

来る2023年は、関東大震災発生から100年という節目の年です。関東大震災100年事業の一環として、復興記念館収蔵資料である「震災記念おとぎ歌舞伎閻魔裁判鯰髯抜」（以下、「閻魔裁判鯰髯抜」）を漫画家しりあがり寿先生のキャラクターデザインによるコミカルなアニメーション動画として公開いたします。それを記念し、地震と関わりが深く、ユーモラスで親しみやすい鯰をテーマとした本特別展を開催いたします。

展示の前半では江戸時代の安政の大地震後に大量に作られた「鯰絵」について、後半では「閻魔裁判鯰髯抜」とその動画化について紹介いたします。

復興記念館　交通アクセス

所在地

墨田区横網二丁目3番25号
東京都横網町公園内

交通

■JR総武線両国駅西口より徒歩10分
■都営地下鉄大江戸線両国駅A1出口より徒歩2分
■都営バス【都02】【門33】
バス停「石原一丁目」より徒歩1分

横網町公園ホームページ内
アクセスマップ
https://tokyoireikyoukai.or.jp/location/access.html

おねがい

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、状況によって開館日時、特別展の会期の変更を行う場合があります。

予め横網町公園ホームページなどでご確認をお願いいたします。

横網町公園ホームページ
https://tokyoireikyoukai.or.jp/

主催　公益財団法人東京都慰霊協会
共催　公益社団法人全国市有物件災害共済会 防災専門図書館